

日時		場所	会場	公演名	出演者	主催・共催	後援	入場者数
2018年 平成30年 3月24日 (土)	開演 13時～ 16時	釜石市	釜石市民ホール TETTO	心の交流コンサート 復興釜石新聞掲載 3月28日(水)	クリスティーンマリ・ソプラノ ヒューレット 青木明 指揮 山崎眞行 指揮、フルート 青木浩子 フルード 長谷川広美 フルード 野崎多賀子 フルード 佐々木良恵 フルード 山崎詔子 フルード 山崎弾 フルード 佐々木洋子 ピアノ 中・高校生 フルード 社会人 フルード 猪狩太志 ドラムサークル ファシリテーター ドラムサークル	NPO法人 ガバチョ・プロジェクト (株)NTTDコム東北 (株)ヤマハミュージック クジャパン	釜石市 釜石市教育委員会 釜石市芸術協会 釜石市民ホール 宮古市教育委員会 宮古市芸術協会 大槌町 他	人

復興釜石

2011年(平成23年)6月11日創刊(週2回発行) 新刊定価: 月決め1000円(税込) 1部売り130円(税込)

観客参加 音楽交流

NPOガバチョ・プロジェクト



釜石市のNPO法人ガバチョ・プロジェクト(山崎眞行理事長)主催の「心の交流コンサート」が24日、大町の市民ホール「TETTO」で開催された。同ホールが参加するイベントとして開催。観客が参加するドラムサークルやフルードオーケストラの演奏などで、心温まるひとときを提供した。

心に響くフルードの音色で復興を後押ししたオーケストラ



平面状の太鼓やシェーカーでドラムサークルを楽しむ観客

観客は2種類の楽器を手に入れ、演奏する。成り立ちから、フルードは、フルード奏者によるアンサンブルで演奏される。フルード奏者は、フルード奏者によるアンサンブルで演奏される。フルード奏者は、フルード奏者によるアンサンブルで演奏される。

ドラム、フルード「復興奏でる」

コンサートは、同市山崎眞行理事長が吹奏するフルードの曲、ヤマハミュージックに復興のリズムを乗せた。復興のリズムを乗せた。復興のリズムを乗せた。復興のリズムを乗せた。

フルード奏者によるアンサンブルで演奏される。フルード奏者は、フルード奏者によるアンサンブルで演奏される。フルード奏者は、フルード奏者によるアンサンブルで演奏される。

フルード奏者によるアンサンブルで演奏される。フルード奏者は、フルード奏者によるアンサンブルで演奏される。フルード奏者は、フルード奏者によるアンサンブルで演奏される。



「おめでとう」と元気な声を合わせてあいさつする卒園児

復興釜石新聞掲載
3月18日(水)

ガバチョ・プロジェクト スタッフ 山崎眞行 井上淑子 合田良雄 山崎詔子 合田節子 高鷹キエ 田中健悦 佐藤高正 佐々木洋子 木村久美子
--